様式１号（第３関係）

令和　年度持続可能な養殖産地育成事業

養殖モデル計画書

令和　年　月　日

実施者

住所

氏名

１．地域の現状

　養殖対象種、経営体数、課題　等

２．計画の概要

　課題解決に向けた取組内容（生産性向上や販売力強化に向けた機器導入等）、その他産地の持続性に資する取組（経営の多角化、労働条件の改善、雇用者の増加、女性人材の確保、販路の拡大など）

３．普及に向けた取組

　地域内外に波及させる取組について

４．計画内容

（１）取組の場所

|  |
| --- |
| 〇地先：〇区画漁業権番号： |

※生簀の設置状況、実証での取組の箇所を図示すること

（２）取組内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 現状と課題 | 取組番号・取組内容 | 予算額 | 見込まれる効果 | 効果の根拠 |
|  | 　 | 1 | （　　　　） |  | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 2 | （　　　　） |  | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 3 | （　　　　） |  | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 4 | （　　　　） |  | 　 | 　 |

※見込まれる効果については成果目標と関連させること

※表中（）内には取組内容の表題を記載すること

※予算額は補助対象経費を記載すること

※欄が不足する場合は適宜追加すること

（３）導入技術等の詳細

|  |
| --- |
| 〇仕様等　〇施設・機器等の検討状況（参考）従前の技術について |

※仕様等は、様式、規模、使用資材、メーカー等を記載のうえ、技術の先進性を詳細に記載すること。

施設規模・様式の記載例：（30ｍ円形、網丈10ｍ、フロート式等）

※施設・機器等の検討状況は、同様の施設・機器等の有無や比較を含め選定理由を記載すること。

※流況調査の結果や施設・機器等の検討状況が具体的に記載された資料がある場合は添付すること

（４）取組のスケジュールおよび実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組番号 | 取組内容 | 取組時期 | 実施状況 |
| １ |  | 令和　年　月から　月 |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |

※４（２）の取組番号ごとに記載すること

※欄が不足する場合は適宜追加すること

５．成果目標

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 成果指標 | 基準値 | 生産1期目(R　年　月～R　年　月) | 生産2期目(R　年　月～R　年　月) | 生産3期目(R　年　月～R　年　月) | 備考（基準値の内訳等） |
| 1 | 経営体全体での生産額（千円） |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※成果指標１は必須。２以降は取組内容に応じて設定すること

※実証開始後は、各生産期間の収益等の算出にかかる資料をご提示いただきます。

６．事業実施にかかる確認事項

以下の確認事項についてチェック

□　計画の内容は地域の漁業関係者間で同意が得られる内容であるか

□　実証により得られた情報は県に報告しなければならないこと、県が普及の目的をもって得られた結果を検証のうえ公開することを理解しているか

様式第２号（第３関係）

番　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　月　日

　〇〇地域モデル計画検討会議

会長　　　　　　　　　　　　様

住　所

氏　名（法人にあっては

名称及び代表者の氏名）

養殖モデル計画の認定及び中核的養殖業者への認定について

このことについて、下記のとおり養殖モデル計画案を作成したので、持続可能な養殖産地育成事業にかかる養殖モデル計画策定要領第３により養殖モデル計画の認定及び中核的養殖業者への認定を依頼する。

記

1. 養殖モデル計画案